

## 会 告

去る六月十一日に開催されました史学研究会理事・評議員会におきまして、左記の事項が可決、承認されました。

記

- 一、平成三年度 決算報告
- 一、平成四年度 予算案
- 一、役員交替
- (1) 理事長竺沙雅章、常任理事鎌田元一、理事船越昭生、監事上横手雅敬、勝藤猛、評議員長沼忠兵衛氏の退任。
- (2) 理事長に朝尾直弘、理事に上横手雅敬、勝藤猛(以上監事より)、高橋正(評議員より)、監事に石原潤、愛宕元(以上評議員より)、評議員に川島昭夫、杉橋隆夫、杉山正明、千田稔、藤善真澄、松浦茂、若尾祐司氏を選任。
- (3) 常務理事に夫馬進氏を選任(評議員より)。
- (4) 旧理事長竺沙雅章氏は理事に、旧常務理事鎌田元一氏は評議員に復帰。

## 受贈図書

(一九九〇年二月二十六日)  
一九九〇年六月一〇日)

- 斎藤孝著 ヨーロッパの一九三〇年代(岩波書店)
- 谷川稔他著 規範としての文化(平凡社)
- 川上倫逸他著 時代と教育(1)(ミネルヴァ書房)
- 国際化と日本文化(特定研究報告書、信州大学人文学部)
- 福井県史資料編16上 絵図地図(福井県総務部県史編さん課)
- Local Production of Japanese Automobile and Electronics Firms in The United States (東京大学出版会)
- 川東輝弘著 戦前日本の米価政策史研究(ミネルヴァ書房)
- ベーター・ブルックレ著 服部良久記 ドイツの臣民(ミネルヴァ書房)
- 関静雄著 日本外交の基軸と展開(ミネルヴァ書房)
- ウーテ・フレーフェルト著 若尾祐司他訳 ドイツ女性の社会史 二〇〇年の歩み(晃洋書房)

本誌には文部省科学研究費補助金研究成果公開促進費が交付されております。

## 編集後記

史林第七五巻第四号をお届けします。巻頭の今津氏の論説は、現在のアメリカがかかえる人種差別問題を通史的に捉え、今後を展望することの必要性を強調した力作です。それに続く三本の論説、研究ノート、書評のいずれも、専門にとらわれずご味読いただけるものをそろえることができました。会員の皆様の積極的なご投稿をお待ちしております。(た)

一九九二年六月二五日印刷 定価二二〇〇円  
一九九二年七月一日発行 送料五二円

史 林 第七五巻第四号(通巻第三七四号)

発行人

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内

史 学 研 究 会

振替京都七五一五五番  
理事長 朝 尾 直 弘

印刷所

京都市下京区七条御所ノ内中町五〇  
中村印刷株式会社